

毎日のお仕事、組合活動ご苦労さまです
 組合費・国保料などは
毎月群会議で納入
 2ヵ月めを遅れる方は「資格継続願い」を提出して下さい

けんせつ北部

(購読料は組合費の中に含まれています)

定価30円

発行所
 東京土建一般労働組合
 城北ブロック会議
 東京都豊島区西池袋5-22-15
 ※板橋 (3963) 5325
 電話 練馬 (3825) 5522
 北 (5390) 6021
 豊島 (3986) 2471
 発行人 代表者 川合 正人
 発行日 1日、9日、17日、25日

東京土建板橋支部65周年

どけんまつり 大住宅デーを
 成功させよう

名称 東京土建板橋支部創立65周年
 どけんまつり 大住宅デー
 日時 2023年10月1日(日)
 午前10時～午後3時30分
 場所 板橋区立平和公園

「どけんまつり」は組合員と家族の参加で東京土建板橋支部65周年を祝い、地域住民とともに楽しみ、土建を知ってもらう地域運動として開催します。

住宅相談、上棟式、木工教室を中心に、土建職人の技をPRします。土建まつり成功に向けて板橋支部全体で盛り上げていきましょう！



マイナンバーについて学習

マイナンバーについて学習
 報告があり、はじめに2023年上半の取組を振り返りました。板橋区への要請で、①リフォーム助成②地震フレーカーの設置助成③区独自のエネルギー支援など、検討の回答を引き出したこと、悪天候の中開催された住宅デーでの前進点、首都圏アスベスト訴訟の前進、インボイス制度導入阻止の運動などが報告されました。これを踏まえ後半戦の行動提起として、土建国保はがき要請の成功と健康診断目標達成に向けた取り組み、支部65周年どけんまつりの成功、現場から現場を交える取り組みの発展、インボイス制度導入阻止の運動、上板橋駅南口問題

報告があり、はじめに2023年上半の取組を振り返りました。板橋区への要請で、①リフォーム助成②地震フレーカーの設置助成③区独自のエネルギー支援など、検討の回答を引き出したこと、悪天候の中開催された住宅デーでの前進点、首都圏アスベスト訴訟の前進、インボイス制度導入阻止の運動などが報告されました。これを踏まえ後半戦の行動提起として、土建国保はがき要請の成功と健康診断目標達成に向けた取り組み、支部65周年どけんまつりの成功、現場から現場を交える取り組みの発展、インボイス制度導入阻止の運動、上板橋駅南口問題



水川分会成瀬分会長

水川分会成瀬分会長
 紹介や火災共済の普及について、活動に参加する仲間が報告されました。前野中台分会の合田組織部長から「火災共済推進月間の取り組み」につい



学習会の様子

学習会の様子
 同士のつながりを強めることが強調されました。分会経験報告では、水川分会の成瀬分会長から「昼間の分会内事業所訪問で、ポスター・看板取付協力事業を増やした取り組み」について、統一行動を待たずに昼間からの行動を行う中、ポスター・看板張り出しだけでなく、対象者の紹介や火災共済の普及について、活動に参加する仲間が報告されました。前野中台分会の合田組織部長から「火災共済推進月間の取り組み」につい

同士のつながりを強めることが強調されました。分会経験報告では、水川分会の成瀬分会長から「昼間の分会内事業所訪問で、ポスター・看板取付協力事業を増やした取り組み」について、統一行動を待たずに昼間からの行動を行う中、ポスター・看板張り出しだけでなく、対象者の紹介や火災共済の普及について、活動に参加する仲間が報告されました。前野中台分会の合田組織部長から「火災共済推進月間の取り組み」につい

どけんまつり多くの仲間をさそって 支部活動者会議 秋の月間を成功させよう

8月27日(日)板橋区 100人が参加しました。立文化会館を中心に、秋の活動者会議を開催し、その後、小林書記長から基

報告があり、はじめに2023年上半の取組を振り返りました。板橋区への要請で、①リフォーム助成②地震フレーカーの設置助成③区独自のエネルギー支援など、検討の回答を引き出したこと、悪天候の中開催された住宅デーでの前進点、首都圏アスベスト訴訟の前進、インボイス制度導入阻止の運動などが報告されました。これを踏まえ後半戦の行動提起として、土建国保はがき要請の成功と健康診断目標達成に向けた取り組み、支部65周年どけんまつりの成功、現場から現場を交える取り組みの発展、インボイス制度導入阻止の運動、上板橋駅南口問題

報告があり、はじめに2023年上半の取組を振り返りました。板橋区への要請で、①リフォーム助成②地震フレーカーの設置助成③区独自のエネルギー支援など、検討の回答を引き出したこと、悪天候の中開催された住宅デーでの前進点、首都圏アスベスト訴訟の前進、インボイス制度導入阻止の運動などが報告されました。これを踏まえ後半戦の行動提起として、土建国保はがき要請の成功と健康診断目標達成に向けた取り組み、支部65周年どけんまつりの成功、現場から現場を交える取り組みの発展、インボイス制度導入阻止の運動、上板橋駅南口問題

同士のつながりを強めることが強調されました。分会経験報告では、水川分会の成瀬分会長から「昼間の分会内事業所訪問で、ポスター・看板取付協力事業を増やした取り組み」について、統一行動を待たずに昼間からの行動を行う中、ポスター・看板張り出しだけでなく、対象者の紹介や火災共済の普及について、活動に参加する仲間が報告されました。前野中台分会の合田組織部長から「火災共済推進月間の取り組み」につい

活動を進めながら、脱退防止にも努めていきたい」と決意が語られました。学習会では「保険証廃止が及ぼす影響」保険証存続へ、医療現場からの問題提起として、全日本保険医団体連合会・社保担当事務局の長田さんを講師に学習しました。

④迷走する政府対応
 ⑤各分野からの反対の声
 ⑥まだ止められる 保険証存続を求める運動はこれから
 様々な問題が山積している事実が報告され、その中でも保険証を残せばよいことが確認されました。板橋支部でも、板橋区議会に「現行の保険証存続を求める意見書を国に提出する」ことを求める陳情署名に取り組んでいますが、マイナ保険証のトラブル問題が内閣支持率低下に大きな影響を及ぼしている中、保険証存続を求める運動を強めていくことで、まだ止められる状況にある、と強調しました。

今組合では、上板橋駅南口の再開発に伴う解体工事によるアスベスト問題に取り組んでいます。焦点となっているのが「事前調査結果の開示」ですが、再開発組合は「適切に対応している。開示の義務はない」とかたくなに開示を拒み続けています。▼全国のアスベスト問題に取り組んでいるジャーナリストは、その現場に設置されているアスベストに関する「事前調査結果報告書」について、開示を拒否されたことはないと話します。▼中皮種じん肺アスベストセンターのNさんは「今後、報告書の開示をなくすという悪しき前例を作ることには大きな問題と指摘しています。管理組合が「安全だ」というから安全なのではないか▼福島原発処理水の海洋放水問題も同じ。『安全だ』と言われるのは「安全だ」という事になるのでしょうか。今年の日本の「報道の自由度」は68位、G7では相変わらず最下位となっています。『安全』を確認するために、正確な情報開示が大前提、隠蔽とごまかしの体質を変えさせる粘り強い取り組みが必要です。



新しい看板を一齐にはりだし

9月3日(日)区内一斉の運動が本格的にスタートします。事前に各分会で行われました。これから会場で7月8日に取り組ん

区内で一斉に 看板・ポスターを張り出し

区内で一斉に看板・ポスターを張り出し
 「これならできるアンケート」で協力の輪を広げ、10月1日に開催する「どけんまつり」のポスター張り出しと合わせ取り組まれました。訪問先では、「お疲れ様」「寅舌風タオル使用しやすいね」などの声がかかりました。「どけんまつり」ポスターは区内全域に張り出し、本番成功につなげたいと考えています。「うちにもポスターはれるよ」と是非お近くの役員さんに声をかけてください。ご協力をお願いします。



講演をする長田さん

講演をする長田さん
 ①マイナ保険証とはにか
 ②医療機関へのマイナ受診体制義務化の影響
 ③止まらない現場トラブル

講演をする長田さん
 ④迷走する政府対応
 ⑤各分野からの反対の声
 ⑥まだ止められる 保険証存続を求める運動はこれから

講演をする長田さん
 ④迷走する政府対応
 ⑤各分野からの反対の声
 ⑥まだ止められる 保険証存続を求める運動はこれから

今組合では、上板橋駅南口の再開発に伴う解体工事によるアスベスト問題に取り組んでいます。焦点となっているのが「事前調査結果の開示」ですが、再開発組合は「適切に対応している。開示の義務はない」とかたくなに開示を拒み続けています。▼全国のアスベスト問題に取り組んでいるジャーナリストは、その現場に設置されているアスベストに関する「事前調査結果報告書」について、開示を拒否されたことはないと話します。▼中皮種じん肺アスベストセンターのNさんは「今後、報告書の開示をなくすという悪しき前例を作ることには大きな問題と指摘しています。管理組合が「安全だ」というから安全なのではないか▼福島原発処理水の海洋放水問題も同じ。『安全だ』と言われるのは「安全だ」という事になるのでしょうか。今年の日本の「報道の自由度」は68位、G7では相変わらず最下位となっています。『安全』を確認するために、正確な情報開示が大前提、隠蔽とごまかしの体質を変えさせる粘り強い取り組みが必要です。



あいさつする山本委員長

区内事業者への独自支援を 求め板橋区と懇談

山本委員長(右)、相田会長(左)



組合では毎年、板橋区に要望書を提出し、要求の実現のために懇談をしています。今年も8月3日に支部から6人、板橋区理事者側から6人の参加で行いました。

置助成、新型コロナ関連の区独自支援金、家具転倒防止金具設置事業の改善、防災協定など実現してきました。

今回は、6月7月に群会議などで仲間から、深刻なカソリン・資材など物価高騰などによる実態を集約しました。国が行う「地方創生交付金」で推奨されている「中小企業等に対するエネルギー価格高騰対策支援」を財政的な根拠として、現場の実態として示しながら、区独自の支援事業の創設を求めました。

引きつづき、制度実現に向け、仲間の実態を集約しつつ要望を強めます。同日、午後から板橋社会福祉協議会で、住宅アワードで寄せられた募金を相田会長に手渡しました。

「長期的視野に立って融資制度の継続など行っていく」としていましたが、現場の厳しい実態、新型コロナの「ゼロゼロ融資」返済期日になっても経営が安定せず、廃業に追い込まれている業者が多数いる事実を示しながら、今求め

れているのは融資より直接支援だと要請する中で、産業振興課長から「区独自の単年度の支援について検討したい」という回答を引き出すことができました。その他にも、「リフォーム助成制度の検討」「木密地域を対象にした感震ブレーカー設置支援」など、いくつか前向きな回答がありました。

あわせて10月1日に行われるどけんまつりへの案内も行い、和やかに懇談しました。

土建板橋災害救助隊主催 2023年第1回防災セミナー

最近の豪雨災害や台風被害を中心に、具体的な防災対策を学ぶ学習会を開催いたします。また、10年ぶりに見直しされた「東京被害想定デジタルマップ」や都民一人ひとりの身の回りの被害想定がわかる「東京マイ・被害想定」の活用方法も勉強していきます。居住地や仕事先の被害状況を視覚的に把握し、防災意識を高め、災害から身を守る備えをしていきましょう。板橋災害救助隊員は積極的に参加をお願いいたします。

【日時】9月24日(日) 14時~16時

【会場】板橋支部会館あーちぶらざ5階

【対象】組合員

【費用】無料

【定員】先着50名

【申込み】支部に電話かFAXでお申し込みください



【お申込先】

東京土建板橋支部

FAX 番号: 3962-0392

板橋区双葉町 36-6

電話番号: 3963-5325

7つの要望項目

- ①建築物の解体・改修工事におけるアスベスト対策
- ②板橋区における公契約条例制定
- ③板橋区住宅修繕あっせん事業
- ④住宅リフォーム助成制度の創設
- ⑤区内中小零細事業所への新たな経営支援制度の創設
- ⑥小規模工事登録事業の発展と小規模事業者の育成
- ⑦家具転倒防止金具取付事業の発展と感震ブレーカーの設置費用の助成制度の創設



労働者供給事業の 学習・災害救助隊の役割 再確認した産業対策合同会議

8月29日(火)49人の部で進めている「労働者供給事業」について学習しました。①労働者供給事業とは、忙しい時は際限なく働き、暇なときは、仕事の見通しも立たないという不安定な状況に置かれて

いる仲間が少なくありません。低賃金・低単価の中で、仕事が途絶えたり一気に窮乏する状況にある

真剣に聞き
入る参加者



労働者供給事業について話す稲垣本部書記

ります。こうした不安定な働き方を解消するため提案されているのが「労働者供給事業」です。続いて、災害救助隊の役割、取り組みの意義などについて、唐亀仕事対策担当書記から報告がありました。昨年、板橋区と防災協定を結び、分会を基礎にし地域に根差した災害救助隊の役割はますます重要になってきている事、いざというときのための体制づくりを進めようと提起があり、当面、9月24日に開催される防災セミナーへの参加の訴えがありました。その後、賃金・仕事・労働技術対策の各専門部から報告と行動提起があり、最後に穴澤書記次長の団結カンパニーで閉会となりました。

東京土建が取り組む 労働者供給事業とは

- 事業所の直接雇用
- 適正な賃金
- 労災など福利厚生費も会社負担
- 交通費も支給
- ① 残業代も支給

派遣とは違う？ 労働者供給事業

少しでも「気になる!!」
今すぐ組合事務所で
登録!



熟年のつどい



真剣なまなざし

9月4日(月)文化会いが開催され77人が参加館大会議室で熟年のつどいしました。65歳以上の仲間を対象にしたこのつどいは、年に1回開催されています。長年組合活動をけん引してきた仲間も多数参加し、分会を超えて集まる機会のため、「ひさしぶり」「元気だった？」など、再会を喜び合う姿が会場のあちこちから見られました。

今回の学習テーマは「知って安心認知症」、日ごろから健康診断などで交流のある小豆沢病院で保健師をしている八重樫友子さんを講師に招い

「知って安心認知症」学習

「これ以上の介護保険料値上げしないで」 大きな反響が



行動前の意思統一

高島平団地で宣伝行動

東京土建板橋支部も加盟する板橋社会保険推進協議会(以下、板橋社保協)は、板橋区に来年度からの介護保険料の値上げをしないことを求めて、運動を進めてきました。高島平団地で署名行動を行いました。

8月15日(火)12人の参加で約3000枚の「署名のお願い」の手紙を各戸に事前配布、8月19日(土)朝9時30分から高島平団地集会所に30人が集まり、1軒1軒訪問での回収行動と、ハンドマイクでの「署名のお願い」の宣伝行動を行いました。炎天下の中での取り組みと

訪問先では、「なんで値上げで不安」「子どもたちの世代が心配」「みなもつと関心を持ってほしい」など、多くの意見が寄せられました。事前に配布した署名用紙を玄関ドアに貼っておいてくれた方も多数あり、午前中の取組で636筆が集まりました。炎天下の中での取り組みと



講師の小豆沢病院八重樫さん

て学習し、認知症予防につながる習慣を紹介され、その後「認知症に早く気付くことが大事」として、「治る認知症や一時的な症状がある場合があること」「進行を遅らせることができる場合があること」「薬の進化」などがあり、とにかく早期発見が重要だと強調されました。具体的な提案もありました。「たくさん食べて、たくさん出かけて、たくさん笑いましょう」のお話に、参加者は大きくうなずきました。

泣きっ面に蜂にならないために 不払い防止10か条

賃金単価がなかなか上がらないのに、ガソリン・資材など諸経費の高騰でやりくりが大変、仕事が開いてしまったり持ちこたえる貯えにも限りがあると、仕事の隙間を埋めるために、ネットのマッチングアプリで、仲間の紹介で、一度仕事をした業者から大口の仕事が入って…こんな時

だからこそ、不払い被害にあわないための対策が欠かせません。組合では、不払い防止10か条を提唱しています。これは、いくつもの不払い相談から引き出された教訓です。仕事を進めるときに、いつもそばに置いて確認しましょう。

不払い防止 10ヶ条

- その1 信用情報**
仕事はしさに悪質業者に引っかけられないよう、はじめての取引先は「契約」の前に仲間や同業者から信用情報を集める一歩まする話には要注意。
- その2 適正価格**
指し値発注・値引きの強要は見積りをきちんと行ない、原価を割り込む低単価・赤字工事は断る一「次になんとかするから」が命とり。
- その3 書面契約**
口約束は後でトラブルのもと、契約なしには工事に入らない。必ず工事着工前に契約書・発注書・請書を取り交わし、契約条件を確認しておく。
- その4 手形払い**
長期の手形・労務費にいくこむ手形は建設業法違反一割れない手形はもらわない。
- その5 月別収支**
長期工事では、月々の出来高請求と月別の精算を確実に。労働者の手配や材料調達に必要な「前払い金」も要求しよう。

- その6 追加・変更工事**
追加・変更工事をめぐる不払いが多発、追加・変更箇所について工事責任者から「工事(施工)指示書」をもらい、必ず本体契約と別途の書面契約をしよう。
- その7 倒産の危険信号**
月々の支払いの遅れ、オール手形、手形ジャンプの要求は倒産直前の危険信号。支払いが改善されないなら傷を深くしないよう早めに工事から手を引く決断も必要。
- その8 労働記録の保存**
現場の出面(でづら)、作業証明、作業指示書など、現場での労働記録は大切に保存を。
- その9 雇入れ通知書**
倒産で賃金が不払いにあった時、労働者として国から立て替え払いによる救済がうけられるよう、「手問請」で働く場合は、仕事先から「雇入れ証明」を受けておく一「雇入れ通知書」。
- その10 倒産防止共済**
取引先の倒産に事前の備え一「中小企業倒産防止共済制度」に加入を。



限られた時間で636筆の署名が集まりました

8月21日(月)に板橋区に追加提出。累計で6667筆となりました。「諸物価の異常な高騰の中、保険料の引き上げは生活を一層厳しくするので、区長はぜひこの声を聴いてほしい」と申し入れました。運動はこれからが正念場、引きつづき署名運動を進めます。板橋社保協では引き続き署名運動を進めていくことが提起されています。

日程表

2023年9月

Table with 3 columns: Date, Activity (組合活動), and Meeting (機関会議など). Rows for Sept 15-30.

2023年10月

Table with 3 columns: Date, Activity (組合活動), and Meeting (機関会議など). Rows for Oct 1-18.

※書記局会議は事務所閉まります



おきたまだより
小粒のぶどう
デラウェア

山形県南部のおきたま地方では、小粒のぶどう「デラウェア」の栽培が盛んです。今年デラウェアですが、連日の高温で着色傷害が発生し、また7月後半より全くと言ってよいほど雨が降らない早魃(かんばつ)の影響で木になっている状態で房がしなびてしまいました。そのため収穫できないものも多く、散々な結果となってしまいました。

求人・求職
コナ

○塗装 社員等3人以上
(株)猪俣興業/猪俣吉城
前野中台分会 ☎03-6912-3040/経

○墨出し 社員等2人
(株)須沢建測/須沢光雄・舟渡高島分会 ☎090-4712-8338/経

○建築施工管理技士・土木施工管理技士・電気工事現場管理 社員等2人5まで。
(株)ハタ未来デザイン/研究所/幡鎌秀一・前野中台分会 ☎080-5576-4473/有資格者

東京土建板橋支部 青年部
ボウリング交流会

日時 2023年9月25日(月) 19:30~

青年部ボウリング交流会を開催します。初めて青年部の活動に参加する方も大歓迎！奮ってご参加ください！
申込みはFAX or 電話でも受付しています。
締切は9/19(火)
TEL: 03-3963-5325 FAX: 03-3962-0392

【時間】 19:30にラウンドワンスタジアム板橋店ボウリング受付に集合。
【場所】 ラウンドワンスタジアム板橋店(板橋区相生町16-13)
【内容】 ボウリング交流会
【参加資格】 30歳以下の組合員の方(男女問わず)
友好他団体の方(男女問わず30歳以下)
【会費】 男性:1,000円 女性:無料

前進座爽秋公演
「あかんべえ」
割引価格で

今年の秋は宮部みゆき原作「あかんべえ」です。幅広い層から絶大な人気を得る、宮部みゆきワールド。「人はつながり合って生きていく」。人と人との絆が分断されがちな現代に贈る、ファン



タジックミステリー!!
「統一観劇日」10月22日(日)「午後の部」2時30分開演
「会場」日本橋・三越劇場
「観劇料」A席8,500円 B席5,325円
0円を4,500円(本部・支部補助含む)
観劇希望の方は支部事務所までお問い合わせください。☎03-3963-5325

日曜健康診断のご案内

2023年10月22日(日) 【申込締切】10月10日(火) 【実施場所】小豆沢病院(定員70名)
2023年10月29日(日) 【申込締切】10月13日(金) 【実施場所】坂下診療所(定員50名)

◇平日の健診もご利用ください。(予約が必要です)
※日曜健診は午前からの受付となります。午後はお申込みできませんのでご注意ください。
※オプション健診は有料です。申込時に費用を組合へ納入下さい。分会経由で納入する場合は分会でお支払いください。

Table with 2 columns: Item (項目) and Fee (費用). Rows for ① Basic health check, ② Stomach cancer, ③ Lung cancer, ④ Bone metastasis, ⑤ Lung cancer, ⑥ Organic solvent, ⑦ Large intestine cancer, ⑧ Prostate cancer.

※日曜健診は予約制です。必ず組合へお申し込みください。
問い合わせ先/東京土建板橋支部 TEL 03-3963-5325

東京建築カレッジ
東京土建が設立運営する学校
入学・就職相談受付中
●実習棟を中心に伝統技術を学ぶ ●構造設計、コンピューターCADも学習 ●登校日、毎週金・土の2年制
応募資格 18才以上、働きながら学ぶ意欲のある方
入学金 10万円
授業料 月額3万1千円(非組合員3万9千円)
雇用保険加入者は賃金助成制度適用あり
職業能力開発短期大学校 東京建築カレッジ
東京都豊島区池袋1-8-6 TEL 03-5950-1771